

Course number		U-LAS02 10007 LJ36									
Course title (and course title in English)		国語国文学 I Japanese Philology and Literature I		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,SANO HIROSHI					
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Arts, Literature and Linguistics(Foundations)					
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A		Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・First semester	
Days and periods		Tue.5		Target year		All students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											
日本文学における代表的な古典から、とくに萬葉集を講読する。萬葉集全二十巻を巻毎に取り上げつつ、和歌を抄出して講読する。各巻の概要や部立てのあり方、歌学における萬葉歌の享受史に触れながら、日本古典研究の基礎的な知識の習得を目的とする。ゆったりと萬葉歌の鑑賞を行う予定である。											
[Course objectives]											
萬葉集についての基礎的な知識を習得し、和歌史研究のオーソドクスな観点と方法について説明できること。											
[Course schedule and contents)]											
1 萬葉集について 2 萬葉集の注釈書類概説 3 萬葉集の受容・研究史概説 4 萬葉集の受容・研究史概説 5 萬葉集の受容・研究史概説 6 萬葉集の受容・研究史概説 7 初期萬葉の世界 8 和歌表現の標準的な枠組みについて 9 和歌表現の標準的な枠組みについて 10 和歌表現の標準的な枠組みについて 11 四季分類の意義について 12 四季分類の意義について 13 組織される歌ということ（編纂論について） 14 まとめ 15 確認試験 各項目について、概説しながら読み進める。扱う項目に関係する歌数によって、回数は変動するため、テーマを拡充して講義することがある。レポート課題に直結するトピックを取り上げるが、受講生の理解度に応じて、項目を変更したり、解説が不十分と感じたときにはより多くの類例によって再説することがある。											
----- Continue to 国語国文学 I (2) ↓ ↓ ↓											

国語国文学Ⅰ(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

講義期間の最終日に基礎的な事項の確認試験を行う（60％）。時折、講義中に小テストを行うほか、授業への積極的な参加度（40％）を総合的に加味して評価する。

[Textbooks]

井手至、毛利正守『新校注 萬葉集』（和泉書院）ISBN:978-4757604902

坂本信幸、毛利正守『萬葉事始』（和泉書院）ISBN:978-4-87088-728-2

受講者が上記のテキストを持参しているものとして講義を行う。

[References, etc.]

（References, etc.）

小島憲之他『新編日本古典文学全集 萬葉集』（小学館）ISBN:978-4096580066

佐竹昭広他『新日本古典文学大系 萬葉集』（岩波書店）

[Study outside of class (preparation and review)]

プリントを配付するが具体的な語釈や文法事項については、各自で注釈書類、参考文献を一読しておくこと。

[Other information (office hours, etc.)]

木曜日4限をオフィスアワーとする。会議等で不在の場合があるので、必ず事前に確認をすること。